

1日2回タイプ・体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

No12 ★カコナール葛根湯顆粒2 6包



製品の特徴

1. 漢方処方の「葛根湯」のエキス製剤で、味・香りがよく、お湯に溶かして服用できます。
2. かぜにかかり、ぞくぞくする寒気がし、首筋や肩がこわばって、汗がでないような症状に効果があります。
3. 鼻かぜや頭痛に効果があります。
4. 肩こり、筋肉痛、手や肩の痛みをやわらげます。

使用上の注意

【カコナール葛根湯顆粒2はこんな時に】

感冒の初期、鼻かぜ・頭痛・肩こり・筋肉痛、手や肩の痛み

■相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
 - (4) 胃腸の弱い人
 - (5) 発汗傾向の著しい人
 - (6) 高齢者
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (8) 次の症状のある人
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【関係部位：症状】

皮膚：発疹・発赤、かゆみ

消化器：吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

【症状の名称：症状】

偽アルドステロン症：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

効能・効果

3. 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

効能関連注意 用法・用量

次の量を服用して下さい。

【1日服用回数】

2回 食前又は食間にお湯に溶かして服用して下さい。または、そのまま水かお湯で服用して下さい。

【年齢：1回量】

大人（15歳以上）：1包

7歳以上15歳未満:2／3包
4歳以上7歳未満:1／2包
2歳以上4歳未満:1／3包
2歳未満:服用しないで下さい。

用法関連注意
食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後のことです。
(1)用法・用量を厳守して下さい。
(2)2歳以上の幼小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成分分量

2包(1包1.8g)中		
成分	分量	内訳
葛根湯エキス (3／4量)	3.3g	(カッコン6g, マオウ・タイソウ各3g, ショウキョウ0.75g, ケイヒ・シャクヤク各2.25g・カンゾウ1.5g)

添加物
保管及び取扱い上の注意

D-マンニトール, 白糖, 乳糖, ショ糖脂肪酸エステル

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
(3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
(4)1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。
(5)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

消費者相談窓口

会社名:第一三共ヘルスケア株式会社
住所:〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
問い合わせ先:お客様相談室
電話:0120-337-336

製造販売会社

受付時間:9:00～17:00(土, 日, 祝日を除く)
北日本製薬(株) 添付文書情報: J1401000261_01_A.pdf
会社名:北日本製薬株式会社
住所:富山県中新川郡上市町若杉55